

情報可視化論 最終課題

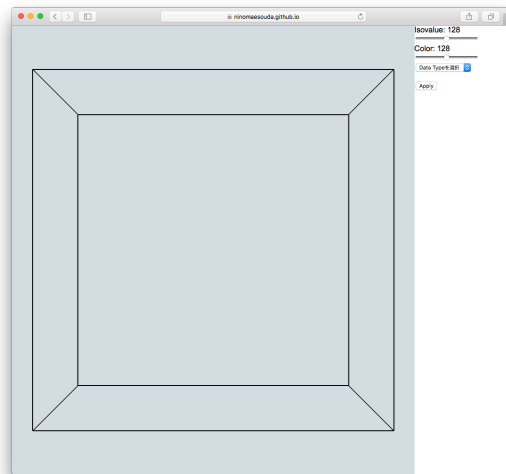
2017 / 06 / 16 (Fri)

171X012X 早田 一

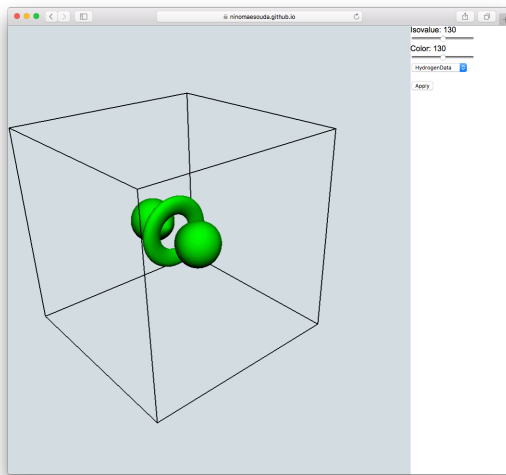
今回は , No.15 で紹介された Isovalue の値をスライダーで変更できるロブスターデータ (<http://naohisas.github.io/KVS.js/Example/MarchingCubes/>) に , 以下の 2 つの機能を加えた .

- Isovalue のバーに加え , Color のバーを設けた .
これにより , Isovalue の値からロブスターの色を与えていたものを , Isovalue で等値面値の身の変更を行い , 色の変更を独自にできるようにした .
- ロブスターデータに加え , ハイドロゲンデータ (水素分子データ) を可視化できるようにした .
また , 2 つのデータを選択ボックスで選択できるようにした .

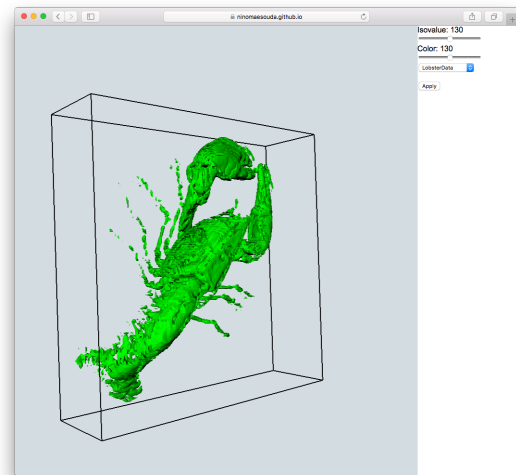
また , 今回は初期状態を空のボックスに設定し , 2 つのデータ選択を元にボックスのサイズを調整するようにした . 各状態を以下の図に示す .



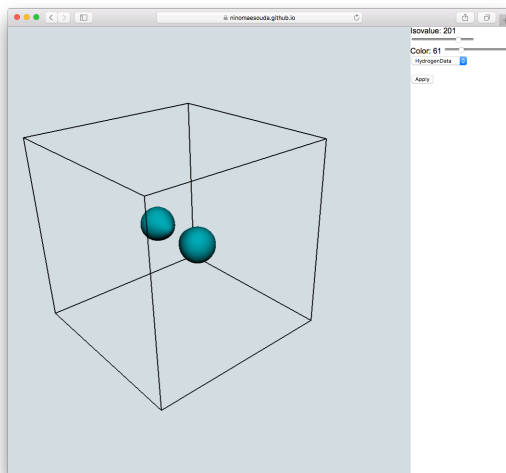
初期状態



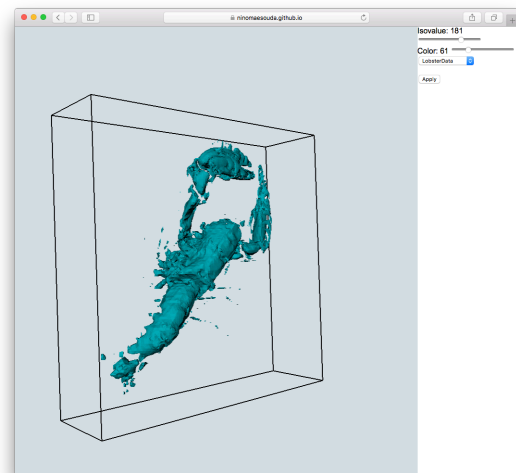
Hydrogen (Isovalue : 130, Color : 130)



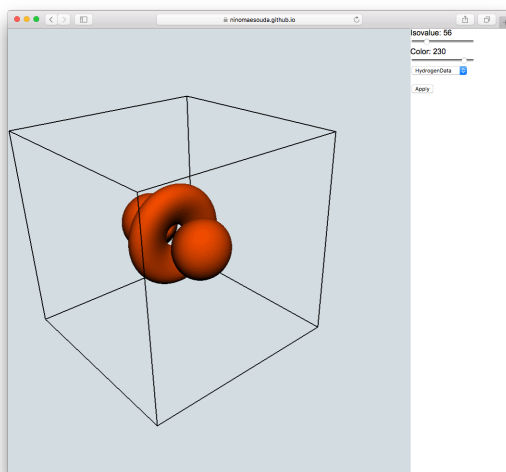
Lobster (Isovalue : 130, Color : 130)



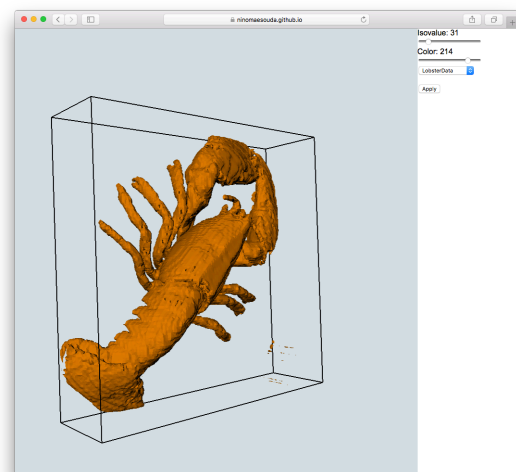
Hydrogen (Isovalue : 201, Color : 61)



Lobster (Isovalue : 181, Color : 61)



Hydrogen (Isovalue : 56, Color : 230)



Lobster (Isovalue : 31, Color : 214)